

APTIMA[®] STD スwab採取セット (男性・女性兼用)

検体採取用具及び搬送容器

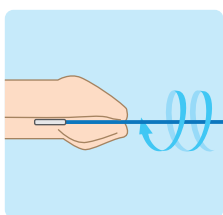


【ご注意】

- ①青色スワブ (採取用捲綿子) の軸には検体採取後の搬送のため、綿球の先端より約7.5cmの位置にスリットが入っております。検体採取時に力を入れ過ぎると、このスリット部分に負担がかかり、軸が折れる可能性がありますので十分注意してください。
- ②スワブ搬送液が目、皮膚及び粘膜に付着しないよう注意してください。

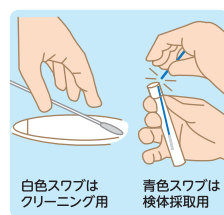
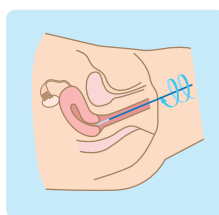
使用方法

男性スワブ検体の採取方法



1. 排尿から1時間以上経過した被験者から検体を採取してください。
2. 青色スワブ (採取用捲綿子) を尿道に2~4cm 挿入します。
3. 青色スワブを時計方向に 2~3秒間ゆっくり回転させ擦過物を採取します。
4. 青色スワブを注意して抜き取ります。

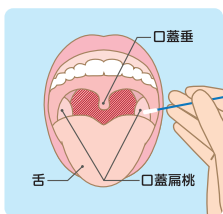
女性スワブ検体の採取方法



白色スワブは
クリーニング用
青色スワブは
検体採取用

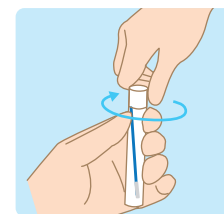
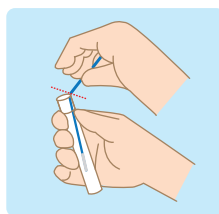
1. 白色スワブ (クリーニング用捲綿子) で子宮頸管とその周辺の過剰な粘液を取り除きます。この白色スワブは廃棄してください。
2. 青色スワブ (採取用捲綿子) を子宮頸管内に挿入します。
3. 青色スワブを時計方向に 10~30 秒間ゆっくり回転させ、擦過物を採取します。
4. 青色スワブを腔粘液等に触れないよう注意しながら抜き取ります。

咽頭スワブの採取方法



1. 採取前に口腔内洗浄や飲食をしないようにしてください。
2. 青色スワブ (採取用捲綿子) で扁桃の側面部分を擦過し、擦過物を採取します。

共通操作方法



1. 保存チューブのキャップをはずし、ただちに青色スワブをチューブ内のスワブ搬送液に懸濁します。
2. 青色スワブの軸を保存チューブの高さに合わせて折ります。その際、液が飛散しないよう注意してください。
3. 保存チューブのキャップをしっかりと閉め、ラベルに必要事項を記入します。

【検体の搬送と保存】

検体を採取した後、保存チューブは2~30℃で搬送または保存し、60日以内に検査してください。長期間保存する場合は体外診断用医薬品の使用方法を参照してください。

1セット中：
 青色スワブ (採取用捲綿子) 1本
 白色スワブ (クリーニング用捲綿子) 1本
 保存チューブ (スワブ搬送液) 1本

本品の保管方法：15~30℃保存